

お取引先様 各位

ピープル自転車シリーズ製造終了のお知らせ

拝啓

貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

皆様には日頃より格別のご愛顧を賜り有難く御礼申し上げます。

弊社は2001年より自転車事業を展開してまいりました。これも偏に皆様のご愛顧、お力添えの賜物と深く感謝申し上げます。しかしながら、2023年の春商戦をめぐり自転車事業からの撤退に向け、この度、自転車シリーズ製造終了のご報告に至った次第です。

弊社が玩具メーカーでありながら、これまで長年お取扱いいただきましたことにあらためて感謝申し上げますと同時に、このような結論に至りましたことを深くお詫び申し上げ、決断の経緯について以下、ご説明申し上げます。

1. 事業撤退の理由

近年の外部環境の急激な変化により、弊社は収益性が著しく悪化しており、値上げなどの対策は継続的に行っているものの、根本的な収益性の改善には新しいヒット商品が必要だと考えています。弊社の強みを最大限に活かせるビジネスモデルとして、昨年4月より掲げた「子どもの好奇心が、はじける瞬間をつくりたい」というパーパスにもとづく新商品開発に全力で取り組みたいと思っております。

そういった中期的な成長が見込める新商品開発にリソースを集中させるため、パーパスから遠く、かつ弊社の力では将来的な利益成長が難しいと判断したカテゴリーを、手放していく決断をさせていただきました。

2. なぜ自転車事業なのか

子ども用自転車カテゴリーでは「まだ身体能力のおぼつかない子どもの運動したい欲求(好奇心)に応えるもの」と考え、既存のカタチに捕らわれず子どもたちが心から楽しめる商品づくりに取り組んで参りました。

しかしながら、昨今のコスト高騰と、同カテゴリーの市場における価格競争により収益性は悪化し、結果としてエネルギーの大半を市場性維持のために使わざるを得ないという状況に陥っております。今後、少子化などの影響で市場規模が減少傾向にある中、ますます弊社自転車カテゴリーの状況は厳しくなる見込みで、子どもと向き合う時間や、自転車の新商品開発にリソースが割けなくなっていくジレンマを抱えてしまいました。結果として、パーパスを軸に当社の持つ商品カテゴリーの優先順位をつけた時、この自転車カテゴリーを最後に置かざるを得ませんでした。

こういった状況から、ピープルがお客様に求められ、かつ強みを発揮できる市場である「好奇心」のビジネスに集中するために、自転車事業から撤退することといたしました。

3. 今後のピープルについて

弊社では2010年発売の「お米のおもちゃシリーズ」以降、市場や流通の皆様へ新たなヒットシリーズと認識いただけるような商品群を発売することができていません。以前のように流通の皆さまに、そして何より消費者の皆様へ“ピープルらしい”と言ってもらえるような、上記パーパスに則した新商品・新規事業を、2024年度を目途にお目見えできることを第一優先に開発に取り組んでおり、玩具事業を中心にしながら、子どもたちの好奇心を形にするために既存の市場やジャンルに限らず挑戦していく所存でございます。具体的にご紹介できるめどが立ちましたら、皆様にはお時間を頂戴し詳細にご説明できる場を設けたいと意気込んでおりますので、それまでの間、何卒期待をつなげていただけましたら幸甚に存じます。なお、その間既存の事業においては既存品を中心に最大限の露出・訴求効果を実施できるよう、広告投資のほか、店頭でのサンプル設置やイベントの実施にも注力し、1品ごとの回転率を上げて商品の価値をつないでまいります。

4. 今後のスケジュールについて

● 販売終了時期

2023年春～夏ごろ ※商品ごとの在庫状況により異なりますので逐次ご案内してまいります。

● 消費者様向け詳細ご案内について

ご購入を検討されているお客様、および既にお買い求めいただいたお客様に向けましては、アフターサービスについてなど、改めて当HPにてお知らせしてまいります。

● パーツの有償購入について

汎用品を除き、向こう5年程度対応できる在庫を確保の上、対応を行ってまいります所存です。対応窓口など詳細が確定いたしましたら追ってご連絡いたします。

以上となります。

リコール発生等によりスケジュールの見直しをした結果、急なお知らせとなり、お詫び申し上げます。ご不明な点がございましたら、弊社営業部までご連絡ください。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

2023年1月23日

ピープル株式会社

取締役兼代表執行役 桐渕真人